

題材系統表

題材は、五つの分野で構成され、活動のねらい、発想のきっかけ、使用する材料や用具などを考慮し、発達の段階とともに学びを深めることができるよう、系統的に配列されています。

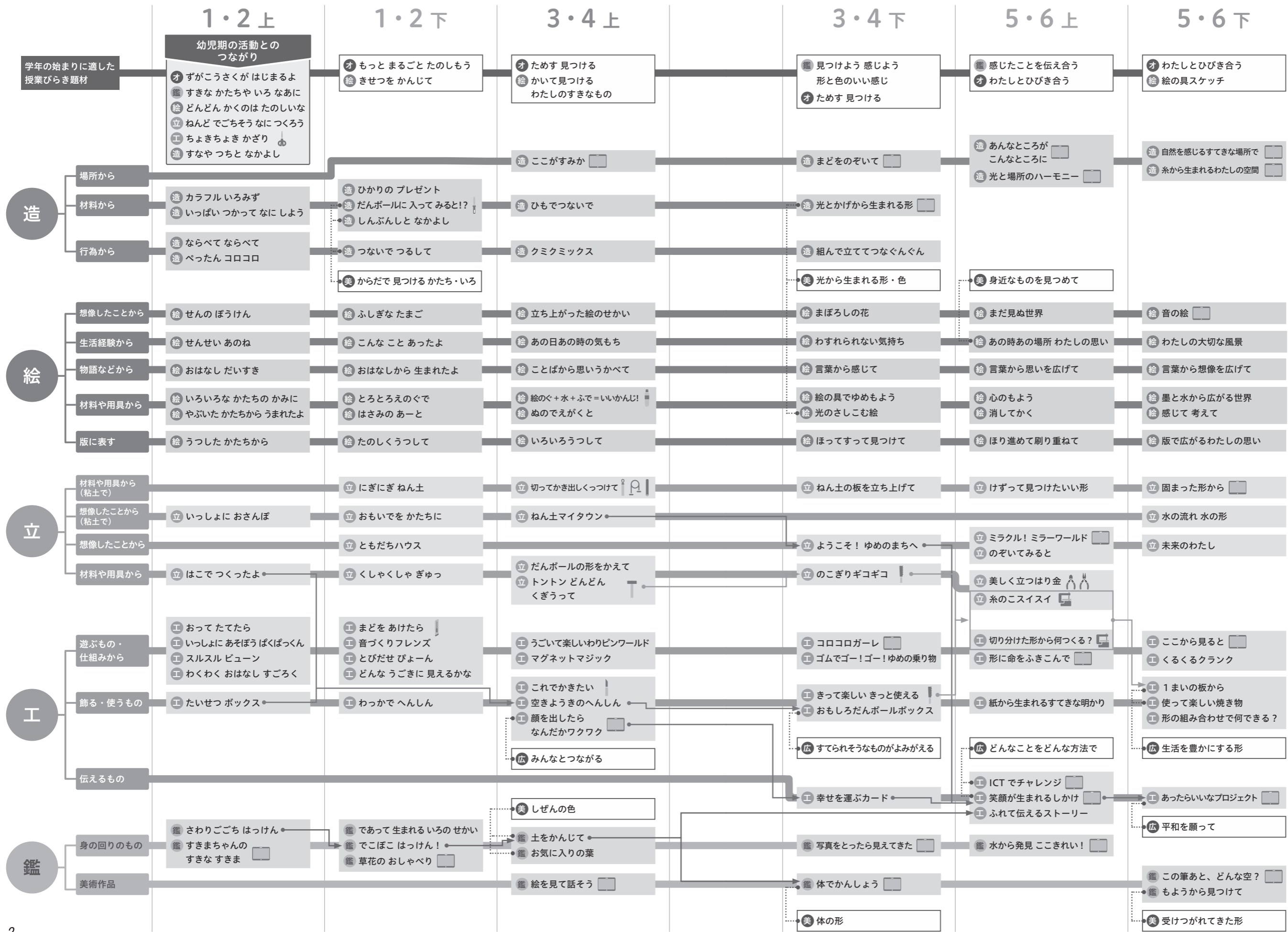
- 造 — 造形遊びをする活動
- 工 — 工作に表す活動
- オ — オリエンテーション
- 絵 — 絵に表す活動
- 鑑 — 鑑賞する活動
- 美 — 教科書美術館
- 立 — 立体に表す活動
- 広 — 広がる図工

各用具アイコン：用具に出会い試したことをもとに活動する題材

■ — ICT 活用

- ▶つながる学び
- 触るなど行為性
 - アップサイクル
 - 木材の加工
 - 他者と喜びを分かち合う思い
 - 特設ページとの関連性

表現の題材は鑑賞活動と適宜関連して学習できるように、めあてを設定しています。



題材別カリキュラム

各項目の説明

題材別カリキュラム表は以下の内容で構成されています。

各項目の名称	概要
学年	1・2上～5・6下まで、該当する巻を示しています。
ページ	教科書の掲載ページを示しています。
分野	㉔（造形遊びをする）、㉕（絵に表す）、㉖（立体に表す）、㉗（工作に表す）、㉘（鑑賞する）のいずれかで示しています。 表現の題材においては、原則としてすべて鑑賞する活動と関連する形で示しています。
系統	本冊子 p.2-3 に示している系統を示しています。
題材名	教科書の題材名を示しています。教科書紙面において複数の展開例を示しているものは、展開例ごとに示しています。 例) 1・2上 どんどん かくのは たのしいな ～すきな もの なあに～ ～おひさま にここに～
時数	題材を実施する際の参考時数を示しています（1時間＝45分）。この枠に収めなければいけないということではありません。学校や児童の実態に合わせてご検討ください。
育てたい子どもの姿	「学びに向かう力、人間性等」の個人内評価とする部分や、日本文教出版株式会社が教科書で大切にしていること（体感、自己肯定感の向上、多様性の理解 など）と関連させ、各題材を通して児童に感じたり考えたりしてほしいことを示しています。
題材の目標	各題材の目標を、学習指導要領解説に示されている指導する事項と『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』（国立教育政策研究所）に基づき、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3観点で示しています。 「知識及び技能」の示し方について ・目標をより分かりやすく示すため、また〔共通事項〕（1）アを明確に示すため、「知識」㉔と「技能」㉕の2項目に分けて示しています。 ・「技能」において示している材料・用具は教科書紙面に基づくものです。実際に使用する材料や用具に合わせて（中学年以降においては児童の経験を踏まえて）適宜設定してください。 「思考力、判断力、表現力等」の示し方について ・〔共通事項〕（1）イを明確に示すため、イメージに関する目標㉖をすべての題材において示しています。 ・各題材において表現と鑑賞の一体化を図るため、「発想や構想」（表現における「思考力、判断力、表現力等」）㉗に関するものと、「鑑賞」（鑑賞における「思考力、判断力、表現力等」）㉘の2項目を示しています。 ・一部の鑑賞の題材においては、表現と関連して指導する場合に配慮し、「発想や構想」（表現における「思考力、判断力、表現力等」）も示しています。 1・2上巻での「スタート題材」や各巻オリエンテーション題材（授業開き題材）の紙面には、一部の「学習のめあて」のみを示していますが、本資料ではすべての観点を示しています。 ◎＝重点化するめあて（幼小接続題材）
評価規準の例	『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』（国立教育政策研究所）を参考に「題材の目標」と対応する形で示しています。 各観点ごとに「おおむね満足できる」状況（B）について示しています。 ※評価の考え方については、教師用指導書「指導解説編」もあわせてご参考ください。
主な学習内容	児童の活動を中心とした授業の流れを示しています。
主な材料・用具	授業に必要な材料や用具を、教師、児童それぞれが準備するものとして示しています。学校や学級の実態に応じて、教師、児童いずれが準備するのをご確認ください。 ここで示していないものであっても、活動をより広げるために用意しておいてもよい材料や用具に関しては、教師用指導書「朱書編」でご確認ください。
関連	幼児期／中学校といった校種間の関連、他教科等との関連、他の題材や教科書における題材ページ以外との関連などを示しています。 関連は一例であり、他にも多様な関連が考えられます。校種間接続や、カリキュラムマネジメントの視点からご参考ください。

p.7-9 すきな かたちや いろ なあに ★幼小接続題材 1～2 ㊦				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦身の回りにある形や色を見たり、見付けたことを話したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。		㊦身の回りにあるものの造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく身の回りにある形や色を見たり、見付けたことを話したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
身の回りにある形や色に関心を持ち、違いに気付いたり、自分の好きな形や色を見付けたりすることをしようとする子ども。		○教科書の図版を見て、見付けたことや自分の好きな形や色について話す。 ○友人が見付けたことや感じたことを知る。		教師・児童：教科書 教師：教科書紙面の大判掲示資料、モニター
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
身の回りにある形や色を見たり、見付けたことを話したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。			いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りにあるものの造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく身の回りにある形や色を見たり、見付けたことを話したりする学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
			<ul style="list-style-type: none"> ・どんな こと すきだった? (p.2-3) ・ずがこうさくが はじまるよ (p.4-6) ・にている もの なあに (p.30-31) 	

p.10-11 どんどん かくのは たのしいな ★幼小接続題材 ㊦				
～すきな もの なあに～ 1～2				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦好きなものを思い浮かべながらかくときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊦クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊦好きだと感じたことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊦自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		㊦楽しくかきたいものを好きな形や色で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
自分の好きな形や色を使って、思い浮かべたものを表す楽しさを味わい、さらに表現への意欲をもつ子ども。		○自分の好きなものや好きなことを思い浮かべ、自由にかく活動に関心をもつ。 ○自分の好きなものの形を考えたり、色を選んだりしてかく。 ○絵にかいた好きなものを紹介し合ったり、友人の作品のすてきなところを話したりして、自分たちの作品を楽しく見る。		教師：画用紙 など 児童：クレヨン・パス、ペン など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
好きなものを思い浮かべながらかくときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、好きだと感じたことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	㊦つくりだす喜びを味わい楽しくかきたいものを好きな形や色で表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
道徳：A 個性の伸長			<ul style="list-style-type: none"> ・どんな こと すきだった? (p.2-3) ・ずがこうさくが はじまるよ (p.4-6) 	

p.10-11 どんだん かくのは たのしいな ★幼小接続題材 ㊟				
～わたしの おひさま～ 1～2				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊟思い浮かべたおひさまを好きな形や色でかくときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊠クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊢「おひさま」から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊣自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊤いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		㊡楽しくおひさまを好きな形や色で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
自分の好きな形や色を使って、思い浮かべたものを表す楽しさを味わい、さらに表現への意欲をもつ子ども。		○あつたらいいなと思うおひさまを思い浮かべ、自由にかく活動に関心をもつ。 ○あつたらいいなと思うおひさまを、形を考えたり、色を選んだりしてかく。 ○自分のおひさまを紹介したり、友人の作品のすてきなところを話したりして、自分たちの作品を楽しく見る。		教師：画用紙 など 児童：クレヨン・パス、ペン など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
思い浮かべたおひさまを好きな形や色でかくときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、「おひさま」から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	㊢つくりだす喜びを味わい楽しくおひさまを好きな形や色で表す学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		
他教科等		特設ページ		
道徳：A 個性の伸長		・どんな こと すきだった？ (p.2-3) ・ずがこうさくが はじまるよ (p.4-6)		

p.12-13 ねんどで ごちそう なにつくろう ★幼小接続題材 2～4 ㊟				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊟いろいろな食べ物 <small>の形</small> を思い浮かべて油粘土で表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。 ㊢油粘土、粘土べら <small>に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。</small>		㊣「ごちそう」から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊤自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくいろいろな食べ物 <small>の形</small> を思い浮かべて油粘土で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
手や体全体の感覚を働かせて形をつくったりつくりかえたりすることや、友人と互いに見合うことを楽しむ子ども。		○「粘土体操」で粘土をさまざまな形に変えながら、形を変えることに興味をもつ。 ○好きな食べ物や食べてみたい食べ物などを交流し、「ごちそう」のイメージを広げる。 ○思い付いた「ごちそう」のつくり方を考え、工夫して表す。 ○盛り付けたり並べたりしてパーティーの準備をする。 ○自分や友人のつくった「ごちそう」を選んだり取り分けたりしながら、作品の面白さを感じる。		教師・児童：粘土板、雑巾 など 教師：紙皿、紙コップ、竹串、スプーン、フォーク など 児童：油粘土、粘土べら など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
いろいろな食べ物 <small>の形</small> を思い浮かべて油粘土で表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。	㊢油粘土、粘土べら <small>に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。</small>	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、「ごちそう」から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考えている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな食べ物 <small>の形</small> を思い浮かべて油粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		
他教科等		特設ページ		
生活：(1) 学校と生活		・どんな こと すきだった？ (p.2-3) ・ずがこうさくが はじまるよ (p.4-6)		

p.14-15 ちょぎちょぎ かざり ★幼小接続題材 2～4 ㊦				
題材の目標				
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等		
<p>㊦紙を折って切っていろいろな形をつくったり、身の回りを飾ったりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。</p> <p>㊧紙、はさみ、のりなどに十分に慣れるとともに、<u>手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。</u></p>	<p>㊨切った紙の形や色から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。</p> <p>㊩自分たちの作品や飾った様子などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㊪いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。</p>	<p>・楽しく紙を切ってできるいろいろな形で、身の回りを飾る活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。</p>		
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具		
いろいろな形をつくることや、つくったもので身の回りの場所やものを飾ることを楽しむ子ども。	<p>○はさみの安全で適切な使い方を確かめながら、紙を切ることを楽しむ。</p> <p>○紙を折ったり、重ねたりして切ると、いろいろな形ができることに気付く。</p> <p>○紙の折り方や切り方を工夫して、いろいろな飾りをつくる。</p> <p>○教室の入り口や窓など、身の回りの飾り方を工夫する。</p> <p>○飾りを見て、面白さや楽しさについて友人と話したり、聞いたりする。</p>	<p>教師・児童：色紙、セロハンテープ など</p> <p>教師：紙テープ、画鋏 など</p> <p>児童：はさみ、のり など</p>		
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
紙を折って切っていろいろな形をつくったり、身の回りを飾ったりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	<p>㊦紙、はさみ、のりなどに十分に慣れるとともに、<u>手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。</u></p>	<p>いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、切った紙の形や色から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。</p>	<p>いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や飾った様子などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>	つくりだす喜びを味わい楽しく砂や土に体全体で触れながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
道徳：C よりよい学校生活、集団生活の充実		<p>・どんな こと すきだった？ (p.2-3)</p> <p>・ずがこうさくが はじまるよ (p.4-6)</p>		

p.16-17 すなや つちと なかよし ★幼小接続題材 1～2 ㊧				
題材の目標				
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等		
<p>㊦砂や土に体全体で関わり活動するときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。</p> <p>㊧砂や土に十分に慣れるとともに、山をつくったり、穴を掘ったり、型抜きをしたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。</p>	<p>㊨砂や土の形や触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、<u>感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。</u></p> <p>㊩砂や土、つくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㊪いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。</p>	<p>・楽しく砂や土に体全体で触れながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。</p>		
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具		
手や体全体の感覚を働かせて、材料に進んで関わり、思い付いたことをどんどん試すことを楽しむ子ども。	<p>○砂場や運動場で安全に活動するためのきまりを確認する。</p> <p>○砂や土に触れた感覚を味わいながら、手や体全体、用具を使って思い付いたことを試す。</p> <p>○個人やグループで、好きな形やつくりたいものをつくる。</p> <p>○活動中の思いや工夫したことを発表し合い、活動を振り返る。</p>	<p>教師・児童：空き容器、ペットボトル、雑巾・タオル など</p> <p>教師：小型のシャベル・スコップ、バケツ、型抜き用の容器、水 など</p> <p>児童：汚れてもよい服装、帽子 など</p>		
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
砂や土に体全体で関わり活動するときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。	砂や土に十分に慣れるとともに、山をつくったり、穴を掘ったり、型抜きをしたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくりだす。	<p>㊦いろいろな形や触った感じなどを基に、<u>自分のイメージをもちながら、砂や土の形や触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。</u></p>	<p>いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、砂や土、つくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。</p>	つくりだす喜びを味わい楽しく砂や土に体全体で触れながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
道徳：D 自然愛護		<p>・どんな こと すきだった？ (p.2-3)</p> <p>・ずがこうさくが はじまるよ (p.4-6)</p>		

p.16-17 すなや つちと なかよし ★幼小接続題材 ⑤			
～ねんどで～ 1～2			
題材の目標			
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
㊦粘土に体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付く。 ㊧粘土に十分に慣れるとともに、穴を掘ったり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。	㊨粘土の形や触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ㊩粘土やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊪いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく粘土に体全体で触れながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容	
手や体全体の感覚を働かせて、材料に進んで関わり、思い付いたことをどんどん試すことを楽しむ子ども。		○安全に活動するためのきまりを確認する。 ○粘土の塊に触れた感覚を味わいながら、手や体全体を使って思い付いたことを試す。 ○個人やグループで、好きな形やつくりたいものをつくる。 ○活動中の思いや工夫したことを発表し合い、活動を振り返る。	
評価規準の例			
知識・技能		思考・判断・表現	
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)
粘土に体全体で関わるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や触った感じなどに気付いている。	粘土に十分に慣れるとともに、穴を掘ったり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	㊫いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土の形や触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
関連			
他教科等		特設ページ	
道徳：D 自然愛護		・どんな こと すきだった？ (p.2-3) ・ずがこうさくが はじまるよ (p.4-6)	

p.18-19 やぶいた かたちから うまれたよ 材料や用具から 2～4 ⑥・⑦			
題材の目標			
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
㊫紙を破いたりちぎったり、それらを並べたりして思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、紙を破いた感触や、いろいろな形や色などに気付く。 ㊬クレヨン・パス、のり、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊭紙を破いたりちぎったりした感触や、紙の形や色から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊮自分たちの作品や紙などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊯いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく破いたりちぎったりした紙の形から思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容	
偶然できた形から面白さを見いだし、発想を広げて自分の表現につなげようとする子ども。		○紙をいろいろな方法で破くことを試し、破いてできる形の面白さを感じ取る。 ○破いた紙の形や色に着目しながら、いろいろな置き方を試して表したいことを考える。 ○画用紙に貼り、思い付いたことをかき加えたり紙を貼りたしたりして表す。 ○友人と作品を見合いながら、表したかったことや工夫したことについて話し合う。	
評価規準の例			
知識・技能		思考・判断・表現	
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)
紙を破いたりちぎったり、それらを並べたりして思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、紙を破いた感触や、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パス、のり、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、紙を破いたりちぎったりした感触や、紙の形や色から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や紙などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
関連			
他教科等		特設ページ	

p.20-21 カラフル いろみず 材料から 2～4 ④・⑤				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊸色水をつくったり並べたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付く。 ㊹共用の絵の具に十分に慣れるとともに、色水を混ぜたり並べたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。		㊸色水の色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ㊹色水やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊺いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくいろいろな色水をつくることから思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
色に働きかけることで変化することに興味や関心を持ち、試しながら新しい色をつくりだすことに喜びを感じる子ども。		○色水づくりの方法を知り、活動への関心をもつ。 ○絵の具を使ったり、色水同士を混ぜたりして、いろいろな色の色水をつくる。 ○つくった色水から、思い付いた活動に取り組む。 ○友人と互いの活動を見て回る。		教師・児童：ペットボトル、雑巾・タオル など 教師：共用の絵の具、透明なブラカップ など 児童：汚れてもよい服装 など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
色水をつくったり並べたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付いている。	共用の絵の具に十分に慣れるとともに、色水を混ぜたり並べたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、色水の色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、色水やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな色水をつくることから思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
道徳：B 友情、信頼 C よりよい学校生活、集団生活の充実				

p.20-21 カラフル いろみず 材料から ④・⑤				
～ゆきの なかで～ 2～4				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊸色水をつくったり並べたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付く。 ㊹共用の絵の具に十分に慣れるとともに、色水を混ぜたり並べたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。		㊸色水の色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ㊹色水やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊺いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくいろいろな色水をつくることから思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
色に働きかけることで変化することに興味や関心を持ち、試しながら新しい色をつくりだすことに喜びを感じる子ども。		○色水づくりの方法を知り、活動への関心をもつ。 ○絵の具を使ったり、色水同士を混ぜたりして、いろいろな色の色水をつくる。 ○つくった色水から、思い付いた活動に取り組む。 ○友人と互いの活動を見て回る。		教師・児童：ペットボトル、雑巾・タオル など 教師：共用の絵の具、透明なブラカップ など 児童：汚れてもよい服装 など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
色水をつくったり並べたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付いている。	共用の絵の具に十分に慣れるとともに、色水を混ぜたり並べたりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、色水の色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、色水やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな色水をつくることから思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
道徳：B 友情、信頼 C よりよい学校生活、集団生活の充実				

p.22-23 おって たてたら 遊ぶもの・仕組みから 2～4 ㊦・㊧				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊧はさみ、クレヨン・パス、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊦立たせた紙から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊧立たせて並べた自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
材料に働きかけて工夫したり新たな面白さを見付けたりしながら、形や色で表すことを楽しむ子ども。		○紙の折り方によって立たせることができることを知る。 ○いろいろな折り方や切り方、立たせ方を試しながら、表したいことを見付ける。 ○置き方や並べ方を考えたり、友人の作品からさらに発想を広げてつくったりする。 ○展示した様子を見て、自分や友人の作品の楽しいところを伝え合う。		教師：画用紙、色画用紙、模造紙 など 児童：はさみ、クレヨン・パス、ペン など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	はさみ、クレヨン・パス、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、立たせた紙から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、立たせて並べた自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中でしたことや感じたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
道徳：B 友情、信頼 C よりよい学校生活、集団生活の充実				

p.24-25 せんせい あのね 生活経験から 2～6 ㊦・㊧				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦生活の中で感じたことを絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊧クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊦生活の中で感じたことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊧自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく生活の中でしたことや感じたことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
絵にかくことで、生活の中のいろいろなことを大切にしようと考えたり、話したいことを伝える楽しさを味わったりし、表現への意欲をもつ子ども。		○自分の日々の生活や、生活の中で感じたことを発表したり思い浮べたりする。 ○生活の中でしたことや感じたことから絵に表したいことを見付ける。 ○自分が話したいことを中心に、形や色などを考えながら表す。 ○作品を紹介し合いながら、絵にしたことや表現の工夫などについて友人と話し合う。		教師：画用紙、色画用紙、共用の絵の具 など 児童：クレヨン・パス、ペン など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
生活の中で感じたことを絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中でしたことや感じたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
国語：A 話すこと・聞くこと B 書くこと				

p.26-27 いっしょにあそぼう ぱくぱくくん 遊ぶもの・仕組みから ㊦・㊧				
～かみコップで～ 2～4				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
<p>㊦手を使った動きで遊んだり、表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。</p> <p>㊧紙コップ、色紙、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、気付いたことや思い付いたことを基に表し方を工夫して表す。</p>		<p>㊦材料の感じや動かしたときの様子を見て感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。</p> <p>㊧つくったもので動かして遊びながら、造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。</p>		<p>・楽しくつくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。</p>
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
<p>試しながら表すことを楽しみ、つくったものに愛着をもとうとする子ども。</p>		<p>○手を使った動きで遊ぶことを楽しみながら、つくりたいものを考える。</p> <p>○自分のイメージに合わせて、形を変えたり、材料で飾ったりする。</p> <p>○つくったもので遊び、またつくりかえる。</p> <p>○自分や友人がつくったもので遊び、面白さや楽しさを感じ取る。</p>		<p>教師：紙コップ、色紙、お花紙、木工用接着剤 など</p> <p>児童：はさみ、のり、ペン など</p>
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
手を使った動きで遊んだり、表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	紙コップ、色紙、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、気付いたことや思い付いたことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料の感じや動かしたときの様子を見て感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、つくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする学習活動に取り組もうとしている。	つくりだす喜びを味わい楽しくつくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
生活：（1）学校と生活				

p.26-27 いっしょにあそぼう ぱくぱくくん 遊ぶもの・仕組みから ㊦・㊧				
～かみぶくろで～ 2～4				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
<p>㊦手を使った動きで遊んだり、表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。</p> <p>㊧紙袋、色紙、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、気付いたことや思い付いたことを基に表し方を工夫して表す。</p>		<p>㊦材料の感じや動かしたときの様子を見て感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。</p> <p>㊧つくったもので動かして遊びながら、造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。</p>		<p>・楽しくつくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。</p>
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
<p>試しながら表すことを楽しみ、つくったものに愛着をもとうとする子ども。</p>		<p>○手を使った動きで遊ぶことを楽しみながら、つくりたいものを考える。</p> <p>○自分のイメージに合わせて、形を変えたり、材料で飾ったりする。</p> <p>○つくったもので遊び、またつくりかえる。</p> <p>○自分や友人がつくったもので遊び、面白さや楽しさを感じ取る。</p>		<p>教師：紙袋、お花紙、色紙、緩衝材、ペン、木工用接着剤 など</p> <p>児童：はさみ、のり など</p>
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
手を使った動きで遊んだり、表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	紙袋、色紙、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、気付いたことや思い付いたことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、つくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする学習活動に取り組もうとしている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、つくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする学習活動に取り組もうとしている。	つくりだす喜びを味わい楽しくつくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
生活：（1）学校と生活				

p.28-29 ぺったん コロコロ 行為から 1～2 ④・⑤				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
④材料に絵の具を付けて形を写すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付く。 ⑤スタンプの材料、共用の絵の具やローラーなどに十分に慣れるとともに、写してできる形や色を並べたりつないだり重ねたりするなど手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくる。		④写してできる形や色などを基に、造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ⑤写してできる形や色などの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ⑥いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく体全体を使っていろいろな材料の形を写す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
体全体を使っていろいろな材料の形を写し、自分の感覚や気持ちを生かしながら形や色を生みだす楽しさを感じ、積極的に試したり工夫したりして表す子ども。		○写してできる形や色、触った感じの面白さを感じる。 ○指や手、身近な材料などを使い、いろいろな形を写して楽しむ。 ○思い付いたことを試し、いろいろな形や色を見付け、新しい形をつくりだすことを楽しむ。 ○つくったものを鑑賞し、形や色の面白さや楽しさについて感想や考えを友人と伝え合う。		教師・児童：スタンプの材料（紙筒、片面波段ボール、緩衝材など） 教師：共用の絵の具、ローラー、スポンジ、トレー など 児童：汚れてもよい服装、雑巾
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
材料に絵の具を付けて形を写すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付いている。	スタンプの材料、共用の絵の具やローラーなどに十分に慣れるとともに、写してできる形や色を並べたりつないだり重ねたりするなど手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、写してできる形や色などを基に、造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、写してできる形や色などの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく体全体を使って、いろいろな材料の形を写す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
体育：A 体づくり運動系 多様な動きをつくる運動遊び				

p.32-33 いろいろな かたちの かみに 材料や用具から ④・⑤				
～あまった かみの かたちから～ 2～4				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
④いろいろな形の紙を見たり、紙の形から思い付いたことを表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ⑤クレヨン・パス、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		④紙の形をいろいろな向きから見て感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ⑤自分たちの作品やいろいろな形の紙などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ⑥いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくいろいろな紙の形から思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
いろいろな見方をする中で新しい見え方になる面白さや、イメージをもって表現することの楽しさを感じる子ども。		○いろいろな形の紙を手にとって、いろいろな向きから見る。 ○思い付いたことを、用具の使い方を工夫して表す。 ○作品を友人と見合い、表したかったことや工夫したことについて話し合う。		教師・児童：ペン など 教師：画用紙の端材、共用の絵の具 など 児童：クレヨン・パス、色鉛筆 など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
いろいろな形の紙を見たり、紙の形から思い付いたことを表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パス、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、紙の形をいろいろな向きから見て感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品やいろいろな形の紙などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな紙の形から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等			特設ページ	
算数：B 図形				

p.32-33 いろいろな かたちの かみに 材料や用具から ⑩・⑪			
～はこを ひらいた かたちから～ 2～4			
題材の目標			
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
⑩箱を開いた形から思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ⑪クレヨン・パス、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	⑩箱を開いた形を見て感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ⑪自分たちの作品や箱を開いた形などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ⑫いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく箱を開いた形から思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具	
いろいろな見方をする事で新しい見え方になる面白さや、イメージをもって表現することの楽しさを感じる子ども。	○箱を自分で開いたり、開いた箱の形を見たりする。 ○思い付いたことを、用具の使い方を工夫して表す。 ○作品を友人と見合い、表したかったことや工夫したことについて話し合う。	教師・児童：空き箱、ペン など 教師：共用の絵の具 など 児童：クレヨン・パス、色鉛筆 など	
評価規準の例			
知識・技能		思考・判断・表現	
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)
箱を開いた形から思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パス、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、箱を開いた形を見て感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や箱を開いた形などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
他教科等		特設ページ	
算数：B 図形			

p.34-35 いっしょに おさんぽ 想像したことから (粘土で) 2～4 ⑬・⑭			
題材の目標			
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
⑬一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形などに気付く。 ⑭粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	⑬散歩に出かける様子を想像したことから表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ⑭自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ⑮いろいろな形などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具	
粘土を使って表し方を工夫し、自分の願いを実現させようと材料に働きかけ、創造することに喜びを見いだす子ども。	○だれとどこに「おさんぽ」に行きたいか、教師や友人と交流しながらイメージを膨らませる。 ○散歩の情景を思い浮かべながら、自分と仲間の表情や動きなどを工夫して表す。 ○置き方や並べ方を工夫して作品を飾り、作品を見ながら友人と交流し、面白さや楽しさを伝え合う。	教師・児童：粘土板、雑巾、新聞紙 など 教師：土粘土、竹串、霧吹き など 児童：油粘土、粘土べら など	
評価規準の例			
知識・技能		思考・判断・表現	
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)
一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形などに気付いている。	粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、散歩に出かける様子を想像したことから表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。
関連			
他教科等		特設ページ	
道徳：B 友情、信頼			

p.36 たいせつ ボックス 飾る・使うもの 2～6 ㊦・㊧				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦箱の形や色などを生かして入れ物をつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊧空き箱、色画用紙、はさみ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊦箱の形や色、入れたいものなどから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊧自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく箱の形や色を生かして入れ物をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
自分にとって大切なものを入れる箱を自分なりにつくことに喜びを感じ、作品を学校や家庭で使うことで楽しく豊かな生活を自らつくりだそうとする子ども。		○箱に触ったり見比べたり、入れたい物を思い浮かべたりしながら、自分のつくりたいものを考える。 ○自分のつくりたいものに合わせて、箱の使い方を試しながら、工夫して表す。 ○友人と見せ合いながら、作品の形や色の楽しさや面白さを感じ取る。		教師・児童：空き箱、身辺材、セロハンテープ、ペン など 教師：色画用紙、両面テープ、木工用接着剤 など 児童：はさみ、のり など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
箱の形や色などを生かして入れ物をつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	空き箱、色画用紙、はさみ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、箱の形や色、入れたいものなどから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく箱の形や色を生かして入れ物をつくる学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
生活：（1）学校と生活 （2）家庭と生活				

p.37 わくわく おはなし すごろく 遊ぶもの・仕組みから 2～6 ㊦・㊧				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦みんなで楽しく遊ぶすごろくを、お話を考えながらつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊧空き箱やペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊦すごろくやお話の世界を想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊧遊ぶなどして自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくみんなで遊ぶすごろくをお話を考えながらつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
身近な材料を使ってみんなで楽しめるものをつくり、生活を豊かにしようとする子ども。		○どんなイメージや世界のすごろくだったら楽しくなりそうか、想像を膨らませる。 ○すごろくの中のストーリーや、マスで起きる出来事などを考え、ペンなどを使ってかいたりつくりたりする。 ○できたすごろくで遊びながら、互いの表したかったことや工夫を感じ取る。		教師・児童：空き箱、ペン など 教師：ペットボトルキャップ、割りピン など 児童：はさみ、のり など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
みんなで楽しく遊ぶすごろくを、お話を考えながらつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	空き箱やペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、すごろくやお話の世界を想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくみんなで遊ぶすごろくを、お話を考えながらつくる学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
生活：（6）自然や物を使った遊び （9）自分の成長				

p.38-39 さわりごこち はっけん 身の回りのもの 1～3 ㊦				
題材の目標				
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等		
㊦身の回りのものに触れるときの感覚や行為を通して、いろいろな触った感じなどに気付く。	㊦身の回りのものの触った感じの造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。	・身の回りのものを触り、さまざまな触り心地を見付ける活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。		
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具		
身の回りのいろいろなものに触れながら、触り心地の面白さや違いを見付ける楽しさや喜びを味わう子ども。	○身近なものの触り心地を見付ける活動の見直しをもつ。 ○いろいろなものの触り心地を見付け、友人と伝え合う。 ○活動について振り返り、感じたことや考えたことを伝え合う。	教師：ワークシート、バインダー 【「さわりごこち コレクション」を実践する場合】 教師：板段ボール、身辺材、木工用接着剤 など 児童：はさみ、のり		
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身の回りのものに触れるときの感覚や行為を通して、いろいろな触った感じなどに気付いている。			いろいろな触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りのものの造形的な面白さや楽しさについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく身近なものの触り心地を見付ける学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		特設ページ

p.40-41 おはなし だいすき 物語などから 4～6 ㊦・㊧				
題材の目標				
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等		
㊦物語を聞いたり読んだりして感じたことや想像したことを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊦クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感触などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。	㊦物語を聞いたり読んだりして感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊦自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊦いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。	・楽しく物語を聞いたり読んだりして思い浮かべたことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。		
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)	主な学習内容	主な材料・用具		
物語の場面を思い浮かべることを楽しみながら絵に表すことで、思いに合う形や色を見付け、さらに想像を広げていこうとする子ども。	○物語を聞いたり読んだりして、感じたことや思ったことを話す。 ○かきたい場面から想像を広げて楽しく表す。 ○互いの作品を見て、その面白さや表し方の工夫を味わう。	教師：画用紙、色画用紙、共用の絵の具 など 児童：クレヨン・パス		
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
物語を聞いたり読んだりして感じたことや想像したことを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感触などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、物語を聞いたり読んだりして感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく物語を聞いたり読んだりして思い浮かべたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		特設ページ
国語：（3）我が国の言語文化に対する事項 B 書くこと C 読むこと				

p.42-43 ならべてならべて 行為から 通・鑑				
～しぜんのざいりょうで～ 1～2				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊸身の回りにある自然の材料を並べたり、つないだり、積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付く。 ㊹身の回りにある自然の材料に十分に慣れるとともに、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。		㊸身の回りにある自然の材料の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ㊹身の回りの自然の材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊺いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく身の回りにある自然の材料を並べながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
材料に働きかけて並べる活動に取り組む中で生まれる形や色などの造形的な面白さを感じ、工夫しながら活動を自ら展開していく子ども。		○並べられそうなものを探しながら、どのような活動ができそうか考える。 ○並べながら、自然の材料のいろいろな形や色に気付く。 ○自然の材料の形や色などを生かしながら、工夫して並べる活動を広げる。 ○活動を通して気付いたことや感じたこと、工夫について友人と伝え合う。		教師：自然材（枝、葉、実、石など）
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身の回りにある自然の材料を並べたり、つないだり、積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付いている。	身の回りにある自然の材料に十分に慣れるとともに、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してついている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りにある自然の材料の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの自然の材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく身の回りにある自然の材料を並べながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
生活：(5) 季節の変化と生活 (6) 自然や物を使った遊び				

p.42-43 ならべてならべて 行為から 通・鑑				
～きょうしつにあるもので～ 1～2				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊸身の回りにある材料を並べたり、つないだり、積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付く。 ㊹身の回りにある材料に十分に慣れるとともに、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。		㊸身の回りにある材料の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ㊹身の回りの材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊺いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく身の回りにある材料を並べながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
材料に働きかけて並べる活動に取り組む中で生まれる形や色などの造形的な面白さを感じ、工夫しながら活動を自ら展開していく子ども。		○並べられそうなものを探しながら、どのような活動ができそうか考える。 ○並べながら、材料のいろいろな形や色に気付く。 ○材料の形や色などを生かしながら、工夫して並べる活動を広げる。 ○活動を通して気付いたことや感じたこと、工夫について友人と伝え合う。		教師：図工室や教室などの活動場所で並べる活動に使ってもよいもの 児童：道具箱や筆箱、算数セットなどの中にある並べてみたいもの
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身の回りにある材料を並べたり、つないだり、積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付いている。	身の回りにある材料に十分に慣れるとともに、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してついている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りにある材料の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく身の回りにある材料を並べながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		

p.44-45 スルスル ビューン 遊ぶもの・仕組みから 2～4 ①・②				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
<p>㊸身近な材料を使って滑らせて遊ぶものをつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。</p> <p>㊹紙コップやはさみ、のり、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。</p>		<p>㊸滑らせたいものや材料を滑らせて感じたことや想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。</p> <p>㊹滑らせて遊びながら、自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㊺いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。</p>		<p>・楽しく滑らせて遊ぶものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。</p>
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
<p>何度も試しながらイメージを広げ、つくったりつくりかえたりする楽しさを味わう子ども。</p>		<p>○紙コップなどとクリップで、滑る仕組みをつくらせることを知り、活動に関心をもつ。</p> <p>○材料を滑らせたり、滑らせたいものを考えたりして、試しながらつくる。</p> <p>○つくったものを滑らせたり、友人の作品の滑る様子を見たりして楽しむ。</p>		<p>教師：紙コップ、紙皿、紙筒、空き箱、クリップ、色画用紙、紙テープ、たこ糸やPE ロープ（滑らせるコースに使う）など</p> <p>児童：はさみ、のり、セロハンテープ、ペン など</p>
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
身近な材料を使って滑らせて遊ぶものをつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	紙コップやはさみ、のり、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、滑らせたいものや材料を滑らせて感じたことや想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、滑らせて遊ぶものや材料を滑らせて遊びながら、自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく滑らせて遊ぶものをつくる学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		特設ページ
生活：(6) 自然や物を使った遊び				

p.46-47 いっぱい つかって なに しょう 材料から ③・④				
～はこで～ 1～2				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
<p>㊸箱を並べたりつないだり積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。</p> <p>㊹箱に十分に慣れるとともに、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。</p>		<p>㊸箱の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。</p> <p>㊹箱やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㊺いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。</p>		<p>・楽しくたくさん箱を基に、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。</p>
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
<p>材料に働きかけて思い付いた活動に取り組み、できる形や色の面白さを感じ取り、工夫しながら自ら活動を展開していく子ども。</p>		<p>○使ってみよう箱を自由に選び、体全体で関わりながら、思い思いに並べたり積んだりする。</p> <p>○並べたり積んだりしながら、箱の形や大きさ、色などに気付く。</p> <p>○箱の形や大きさ、色などを生かして、並べたり積んだりつなげたりする。</p> <p>○箱の並べ方や積み方をどのように工夫したのかを友人と伝え合う。</p>		<p>教師・児童：空き箱</p> <p>児童：タブレット端末</p>
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
箱を並べたりつないだり積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	箱に十分に慣れるとともに、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつづいている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、箱の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、箱やつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくたくさん箱を基に、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		特設ページ
算数：A 数と計算 B 図形				

p.46-47 いっぱい つかって なに しよう 材料から ④・⑤				
～かみコップで～ 1～2				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦紙コップを並べたり積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形などに気付く。 ㊧紙コップに十分に慣れるとともに、並べたり積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。		㊨紙コップの形などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ㊩紙コップやつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ①いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくたくさんの紙コップを基に、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
材料に働きかけて思い付いた活動に取り組み、できる形や色の面白さを感じ取り、工夫しながら自ら活動を展開していく子ども。		○紙コップを思い思いに並べたり積んだりする。 ○並べたり積んだりしながら、紙コップの形などに気付く。 ○紙コップの形などを生かして、並べたり積んだりする。 ○紙コップの並べ方や積み方をどのように工夫したのかを友人と伝え合う。		教師：紙コップ 児童：タブレット端末
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
紙コップを並べたり積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形などに気付いている。	紙コップに十分に慣れるとともに、並べたり積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、紙コップの形などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、紙コップやつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくたくさんの紙コップを基に、思い付いたことを試す学習活動に取り組みようとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
算数：A 数と計算 B 図形				

p.46-47 いっぱい つかって なに しよう 材料から ④・⑤				
～せんたくばさみで～ 1～2				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊦洗濯ばさみを並べたりつないだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊧洗濯ばさみに十分に慣れるとともに、並べたりつないだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくる。		㊨洗濯ばさみのいろいろな形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ㊩洗濯ばさみやつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ①いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくたくさんの洗濯ばさみを基に、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
材料に働きかけて思い付いた活動に取り組み、できる形や色の面白さを感じ取り、工夫しながら自ら活動を展開していく子ども。		○洗濯ばさみを思い思いに並べたりつないだりする。 ○並べたりつないだりしながら、洗濯ばさみの形や色などに気付く。 ○洗濯ばさみの形や色などを生かして、並べたりつないだりする。 ○洗濯ばさみのつなぎ方や並べ方をどのように工夫したのかを友人と伝え合う。		教師：洗濯ばさみ 児童：タブレット端末
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
洗濯ばさみを並べたりつないだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	洗濯ばさみに十分に慣れるとともに、並べたりつないだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくっている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、洗濯ばさみのいろいろな形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。	いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、洗濯ばさみやつくったものなどの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくたくさんの洗濯ばさみを基に、思い付いたことを試す学習活動に取り組みようとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		
算数：A 数と計算 B 図形				

p.48-49 せんの ぼうけん 想像したことから 2～4 ⑧・⑨				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊸擬態語や擬音語などを基にかいた線から想像を広げて絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊹ペン、クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊸擬態語や擬音語などを基にかいた線から感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊹自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊺いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく擬態語や擬音語などを基にかいた線から想像を広げて絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
言葉のもつ音の響きや意味を形にすることや、想像を広げて絵に表しながらお話をつくりたりつくりかえたりすることを楽しむ子ども。		○いろいろな擬態語や擬音語などから思い浮かべた線にかく。 ○かいた線を基にお話を考え、かきたして絵に表す。 ○作品を見せ合ったり、絵本にして友人と互いに読み合ったりしながら、面白さや楽しさを味わう。		教師：画用紙、言葉カード、ペン など 児童：クレヨン・パス など 【「つなげて えほんに」を実践する場合】 教師：コピー用紙、色画用紙 児童：セロハンテープ、のり
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
擬態語や擬音語などを基にかいた線から想像を広げて絵に表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	ペン、クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、擬態語や擬音語などを基にかいた線から感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく擬態語や擬音語などを基にかいた線から想像を広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		特設ページ
国語：A 話すこと・聞くこと B 書くこと				

p.50-51 はこで つくったよ 材料や用具から 2～4 ⑩・⑪				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
㊸箱の形や色を生かしたり、積んだり並べたりして思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ㊹箱、はさみ、テープ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。		㊸箱の形や色、積んだり並べたりして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ㊹自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ㊺いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しく箱の形や色から思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
箱の使い方などを繰り返し試しながら、新しい価値を見付け、つくりだすことに喜びを見いだす子ども。		○箱を積んだり、並べたり、つなげたりする活動を楽しみながら、自分のつくりたいものを考える。 ○自分のつくりたいものに合わせて、箱の積み方やつなぎ方、立たせ方を試しながら、工夫して表す。 ○友人と遊びながら、作品の形や色の楽しさや面白さを感じ取る。		教師・児童：空き箱、身辺材、ペン など 教師：粘着テープ、ビニルテープ、両面テープ、木工用接着剤 など 児童：はさみ、のり、セロハンテープ など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
箱の形や色を生かしたり、積んだり並べたりして思い付いたものを表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	箱、はさみ、テープ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、箱の形や色、積んだり並べたりして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく箱の形や色から思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。
他教科等		関連		特設ページ
算数：B 図形				

p.52-53 うつした かたちから 版に表す 絵・鑑				
～えのぐをつけた かたちから～ 2～4				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
<p>㉞ いろいろな材料で形を写して表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。</p> <p>㉞ 共用の絵の具やスタンプの材料などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。</p>		<p>㉞ 写した形や色から感じたことや想像したことから表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。</p> <p>㉞ 写した形や色や自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㉞ いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。</p>		<p>・楽しく写したものの形や色から思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。</p>
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
シンプルな形でも並べたりつないだりすることでいろいろなことを表せることを知り、楽しむ子ども。		<p>○教科書に掲載されている参考作品例を見て、気付いたことを話し合う。</p> <p>○いろいろな形を写す。</p> <p>○写した形や色から思い付いたことを絵に表す。</p> <p>○互いの作品を見て、面白いところや工夫しているところを友人と伝え合う。</p>		<p>教師・児童：スタンプしたい身辺材など</p> <p>教師：画用紙、色画用紙、段ボール片、共用の絵の具、トレー など</p> <p>児童：クレヨン・パス、雑巾 など</p>
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
いろいろな材料で形を写して表すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	共用の絵の具やスタンプの材料などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、写した形や色から感じたことや想像したことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、写した形や色や自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しく写したものの形や色から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		

p.52-53 うつした かたちから 版に表す 絵・鑑				
～こすりだした かたちから～ 2～4				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
<p>㉞ いろいろな形をこすり出したり、こすり出してできた模様の紙を使って表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。</p> <p>㉞ 色鉛筆、クレヨン・パス、はさみ、のりなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。</p>		<p>㉞ こすり出した形や色から感じたことや想像したことから表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。</p> <p>㉞ こすり出した形や色や自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。</p> <p>㉞ いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。</p>		<p>・楽しくこすり出したものの形や色から思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。</p>
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
シンプルな形でも並べたりつないだりすることでいろいろなことを表せることを知り、楽しむ子ども。		<p>○教科書に掲載されている参考作品例を見て、気付いたことを話し合う。</p> <p>○こすり出しの方法を知り、身の回りのものの形をこすり出す。</p> <p>○こすり出した形や色から思い付いたことを絵に表す。</p> <p>○互いの作品を見て、面白いところや工夫しているところを友人と伝え合う。</p>		<p>教師：色画用紙、コピー用紙 など</p> <p>児童：色鉛筆、クレヨン・パス、はさみ、のり など</p>
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想 (A表現)	鑑賞 (B鑑賞)	
いろいろな形をこすり出したり、こすり出してできた模様の紙を使って表したりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。	色鉛筆、クレヨン・パス、はさみ、のりなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、こすり出した形や色から感じたことや想像したことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、こすり出した形や色や自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくこすり出したものの形や色から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		

p.54-55 すきまちゃんの すきな すきま 身の回りのもの 2～3 鑑				
題材の目標				
知識及び技能		思考力、判断力、表現力等		学びに向かう力、人間性等
④すきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付けるときの感覚や行為を通して、いろいろな形などに気付く。		⑤身の回りの隙間の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ⑦いろいろな形などを基に、自分のイメージをもつ。		・楽しくすきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付ける活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。
育てたい子どもの姿 (学びに向かう力、人間性等と関連)		主な学習内容		主な材料・用具
すきまちゃんの目で隙間という場所の面白さを感じながら、日常の生活空間への関心をもつ子ども。		○教師が教室の隙間に隠したすきまちゃんを探し、隙間があることに気付く。 ○すきまちゃんをつくる。 ○つくったすきまちゃんと一緒に好きな隙間を探してすきまちゃんを置く。 ○見付けた隙間を紹介したり、友人のすきまちゃんがいる隙間を探したりする。		教師：隙間テープ、片面波段ボール、モール、ビニルタイ、ペン、モニター など 児童：はさみ、タブレット端末 など
評価規準の例				
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
知識	技能	発想や構想（A表現）	鑑賞（B鑑賞）	
すきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付けるときの感覚や行為を通して、いろいろな形などに気付いている。			いろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの隙間の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい楽しくすきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付ける学習活動に取り組もうとしている。
関連				
他教科等		特設ページ		